

2020 年 11 月 13 日

経済政策 課題 1

以下の問いに Dot Campus のテスト機能で答えてください。ただし、Dot Campus には問題と選択肢は掲載していないので、答える前に本問題で解いて解答番号を控えてから Dot Campus で解答してください。（期間内なら何度でも提出できるように設定しています。採点は最後に提出したものになります）。**×切は 11 月 25 日（水）23 時 30 分**。×切が近くなると混雑が予想され、提出できなくなる可能性もあります。必ず余裕をもって、提出してください。

万が一、提出期間中に提出できなかった場合は、別期間（11 月 26 日（木）～27 日（金）23 時 30 分）を設けます。ただし、この期間中に提出した場合、成績は C または D になります。

解答は 11 月末頃に公表するので、自己採点してください。（4 点 × 25 問 = 100 点満点）

問題 I 需要曲線と供給曲線が以下の(i)式、(ii)式で表されているとする。ただし、 p は財の価格、 D は需要量、 S は供給量を表すとする。

$$p = -2D + 5 \cdots \cdots (i)$$

$$p = S + 1 \cdots \cdots (ii)$$

問題番号〔1〕～〔4〕の解をそれぞれの選択肢の中から 1 つずつ選べ。

問題番号〔1〕 (i)式と(ii)式の均衡点で取引がなされた時（課税前）の総余剰はいくらか。

- | | | | | |
|---------|---------|-----------|----------|----------|
| ① $8/3$ | ② $7/3$ | ③ $4/3$ | ④ $16/9$ | ⑤ $8/9$ |
| ⑥ $2/7$ | ⑦ $8/7$ | ⑧ $11/13$ | ⑨ $27/7$ | ⑩ $19/4$ |

問題番号〔2〕 供給量 1 単位につき従量税を 1 だけかけるとする。課税後の供給曲線はどのように表されるか。

- | | | | | |
|------------|----------------|----------------|--------------------|---------------|
| ① $p = S$ | ② $p = 2s + 2$ | ③ $p = 2s - 1$ | ④ $p = (1/2)S - 1$ | ⑤ $p = S + 2$ |
| ⑥ $p = 3S$ | ⑦ $p = 3s + 3$ | ⑧ $p = 3s - 1$ | ⑨ $p = (1/3)S - 1$ | ⑩ $p = S + 3$ |

問題番号〔3〕 供給量 1 単位につき従量税を 1 だけかけた時の税収はいくらか。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ① 5 | ② 4.5 | ③ 4 | ④ 3.5 | ⑤ 3 |
| ⑥ 2.5 | ⑦ 2 | ⑧ 1.5 | ⑨ 1 | ⑩ 0.5 |

問題番号[4] 供給量 1 単位につき従量税を 1 だけかけた時の死荷重はいくらか

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| ① $1/7$ | ② $1/3$ | ③ $2/3$ | ④ $6/5$ | ⑤ $7/3$ |
| ⑥ $1/6$ | ⑦ 1 | ⑧ 2 | ⑨ 3 | ⑩ 4 |

問題Ⅱ ある国の経済が、以下のマクロモデルで表されるとする。以下の問題番号[5]～[10]について、それぞれの選択肢から適切なものを 1 つずつ選べ。

$$Y = C + I + G \dots\dots\dots (i)$$

$$C = 10 + 0.8Y \dots\dots\dots (ii)$$

$$I = 500 - 50r \dots\dots\dots (iii)$$

$$G = 150 \dots\dots\dots (iv)$$

$$M = Y - 50r \dots\dots\dots (v)$$

$$M = 2100 \dots\dots\dots (vi)$$

Y: 所得, r : 利子率, C: 消費, I: 民間投資, G: 政府支出, M: 貨幣供給量

問題番号[5] 均衡所得はいくらか。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| ① 1300 | ② 1500 | ③ 1800 | ④ 2100 | ⑤ 2300 |
| ⑥ 2500 | ⑦ 2800 | ⑧ 3100 | ⑨ 3300 | ⑩ 3500 |

問題番号[6] 均衡利子率はいくらか。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-----|
| ① 0.2 | ② 0.5 | ③ 1 | ④ 1.6 | ⑤ 2 |
| ⑥ 2.8 | ⑦ 3 | ⑧ 3.2 | ⑨ 3.5 | ⑩ 4 |

問題番号[7]～[10] 政府支出を 270 に増やすとする($G=270$)。この時、以下の問題番号[7]～[10]に答えよ。

問題番号[7] この時、均衡所得の変化量(ΔY)はいくらか。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ① 10 | ② 20 | ③ 50 | ④ 100 | ⑤ 120 |
| ⑥ 140 | ⑦ 180 | ⑧ 200 | ⑨ 220 | ⑩ 250 |

問題番号[8] この時、均衡利子率の変化量(Δr)はいくらか。

- | | | | | |
|------|-------|------|-------|-------|
| ①0.1 | ②0.25 | ③0.8 | ④1.2 | ⑤1.75 |
| ⑥1.8 | ⑦2 | ⑧2.5 | ⑨2.55 | ⑩3.2 |

問題番号[9] この時利子率の上昇によってクラウディング・アウトされた投資量(ΔI)はいくらか。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ①-480 | ②-450 | ③-420 | ④-300 | ⑤-250 |
| ⑥-200 | ⑦-150 | ⑧-100 | ⑨-80 | ⑩-50 |

問題番号[10] 政府支出を 270 に増やすと同時に、いくら貨幣供給量を増加させれば利子率を**問題番号[6]**で求めた水準に止めておくことができるか。

- | | | | | |
|------|------|------|------|-------|
| ①100 | ②200 | ③300 | ④400 | ⑤500 |
| ⑥600 | ⑦700 | ⑧800 | ⑨900 | ⑩1000 |

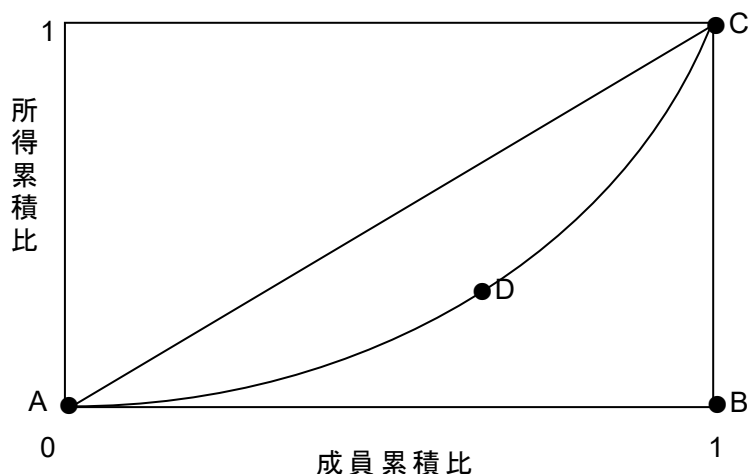
問題Ⅲ 以下の文章の**問題番号[11]～[15]**に入る最も適切な語句を【選択肢 A】から 1 つずつ選べ。同じ番号には同じ語句が入る。必要があれば同じ選択肢を複数回使ってもよい。

財政政策とは財政(政府の支出と収入)という手段を用いた政府の政策のことで、その 3 つの機能は **[11]** 機能、**[12]** 機能、**[13]** 機能である。**[11]** 機能は市場の失敗を是正することで、**[14]** の供給や外部効果をもたらす財の生産や消費を是正することである。**[12]** 機能は所得や富の偏在を修正することであり、**[13]** 機能は経済全体の**[15]** 水準を変動させ、生産・雇用・物価に影響を与えることである。

【選択肢 A】 問題番号[11]～[15]

- | | | | | |
|-------|--------|--------|---------|--------|
| ①私的財 | ②公共財 | ③経済安定化 | ④幼稚産業保護 | ⑤物価安定 |
| ⑥資源配分 | ⑦所得再分配 | ⑧総供給 | ⑨総需要 | ⑩貨幣供給量 |

問題Ⅳ 以下の文章の**問題番号[16]～[20]**に入る最も適切な語句を【**選択肢 B**】から 1 つずつ選べ。



所得分配の平等を測る尺度として、ローレンツ曲線とジニ係数がある。横軸に低所得者層から高所得者層へと順次成員の累積比率を、縦軸にこれらの成員の所得の累積比率をとり、両者の対応する点を結んだ線がローレンツ曲線であり、完全に所得分配が均等な場合、上の図の【16】となり、完全に不平等な場合、【17】となる。現実のローレンツ曲線が図の曲線 ADC の場合、ジニ係数は【18】の面積を【19】の面積で割ったものとなる。つまり、ジニ係数が【20】ほど所得分配は均等であると解釈できる。

【**選択肢 B**】問題番号[16]～[20]

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| ①大きい | ②小さい | ③1/2 に近い | ④1に近い |
| ⑤線 ABC | ⑥曲線 ADC | ⑦対角線 AC | ⑧図形 ABCD |
| ⑨三角形 ABC | ⑩弓形 ADC | | |

問題Ⅳ 以下の問題番号[21]～[25]に対する解答をそれぞれの選択肢の中から1つずつ選べ。

問題番号[21] 環境汚染等の外部性を内部化するための税を表す語句として最も適切なものはどれか。

- ①ピグー課税 ②トービン・タックス ③消費税 ④逆進税 ⑤累進税

問題番号[22] 公共財の「ある人が消費したからといって他の人の消費が減るわけではない」という性質を表す語句はどれか。

- ①限界効用逓減 ②フリーライダー ③排除不可能性 ④非競合性 ⑤恒常所得仮説

問題番号[23] 財政政策の有効性を弱める要因として最も不適切なものはどれか

- ①限界消費性向の低下 ②限界貯蓄性向の低下 ③将来の増税の予想
④国債発行に伴う利子率上昇 ⑤輸入依存度の上昇

問題番号[24] プライマリー・バランスの定義として最も適切なものはどれか。

- ①「すべての収入額」－「すべての歳出額」
②「すべての収入額」－「国債費以外の歳出額」
③「租税収入等，国債発行による収入以外の収入額」－「国債費以外の歳出額」
④「租税収入等，国債発行による収入以外の収入額」－「すべての歳出額」
⑤「国債発行による収入」－「国債費以外の歳出額」

問題番号[25] 講義の第6講で用いた簡単な均衡所得決定モデル(スライド No.6 の(1)・(2)・(3)から成るモデル)から導出できる結論として適切なものはどれか。

- ①1兆円の政府支出増加より1兆円の減税の方が均衡所得の増分は大きい。
②限界消費性向が小さいほど，政府支出乗数は大きくなる。
③政府支出乗数は1である。
④1兆円の減税を行う場合，需要の第一次的な増加は，1兆円のうち消費に向かう部分のみである。
⑤限界消費性向の大きさは，租税乗数には影響を及ぼすが，政府支出乗数には影響を及ぼさない。